

部局	大学院保健学研究科	領域	看護学領域
ふりがな	ふじた わかこ		
氏名	藤田 和佳子		
学 歴			
1992年3月28日	大阪外国語大学外国語学部 アラビア語学科スワヒリ語専攻 卒業		
1994年4月 1日	大阪府医師会看護専門学校 准看護科 入学		
1996年2月21日	大阪府医師会看護専門学校 准看護科 卒業		
1996年4月 1日	大阪府医師会看護専門学校 看護第二科 入学		
1999年3月 5日	大阪府医師会看護専門学校 看護第二科 卒業		
1999年4月 1日	聖バルナバ助産師学院 入学		
2000年3月 3日	聖バルナバ助産師学院 卒業		
2007年4月 1日	神戸大学大学院 国際協力研究科 地域協力政策専攻修士課程 入学		
2009年3月25日	神戸大学大学院 国際協力研究科 地域協力政策専攻修士課程 修了		
2009年4月 1日	大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻博士課程 入学		
2013年9月30日	大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻博士課程 単位取得満期退学		
2015年3月25日	大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻博士課程 修了		
免許・資格		学 位	
1996年3月29日	准看護師免許（第270052978号）	1992年3月28日	学士（言語・文化）
1999年4月12日	看護師免許（第1034644号）	2009年3月25日	修士（国際学）
2000年4月10日	助産師免許（第108795号）	2015年3月25日	博士（保健学）
2000年3月 3日	受胎調節実地指導員		
2023年4月22日	新生児蘇生法講習（Aコース）		
職 歴			
1993年9月 1日	千本病院 看護助手（外来勤務 内科/外科）		
1996年4月 1日	千本病院 准看護師（外来勤務 内科/外科）		
1999年3月31日	千本病院 退職		
2000年4月 1日	大阪府済生会中津病院 助産師（産婦人科病棟及び産婦人科外来）		
2006年6月31日	大阪府済生会中津病院 退職		
2006年7月 1日	箕面レディースクリニック 助産師（産婦人科病棟及び産婦人科外来）		
2013年9月30日	箕面レディースクリニック 退職		
2010年4月 1日	市立芦屋病院 助産師/看護師（産婦人科を含む混合病棟）非常勤		
2013年9月30日	市立芦屋病院 退職		
2013年11月1日	国立大学法人北海道大学保健科学研究所 創成看護学分野 助教		
2017年3月31日	国立大学法人北海道大学保健科学研究所 創成看護学分野 退職		
2017年4月 1日	公立大学法人和歌山県立医科大学 保健看護学部 講師		
2020年3月31日	公立大学法人和歌山県立医科大学 保健看護学部 退職		
2020年4月 1日	国立大学法人長崎大学生命医科学域 リプロダクティブヘルス分野 准教授		
2024年3月31日	国立大学法人長崎大学生命医科学域 リプロダクティブヘルス分野 退職		
2024年4月1日	国立大学法人神戸大学大学院保健学研究科 教授		

所属学会，研究会及びその他の活動	
	<p>【所属学会】</p> <p>日本アフリカ学会 一般会員 日本国際保健医療学会 一般会員 日本母性衛生学会 一般会員 日本助産学会 一般会員</p> <p>【その他の活動】</p> <p>2021年3月～ 看護科学研究 査読委員 2021年4月～ 日本助産学会誌 専任査読者 2021年8月～ 公益社団法人全国助産師教育協議会 将来構想委員会(～2024年6月) 2022年8月～ 公益社団法人全国助産師教育協議会 シミュレーション小委員会(～2024年6月)</p>
賞 罰	
年 月 日	特記すべきこと無し

業 績 目 録

1. 著 書

番号	単著,共著 分担執筆の 別	著 書 名 (単著,共著,分担執筆の順に, 又分担の場合は題名を併記 してください。)	著者名 (共著者を含む) (分担の場合は編者名を 併記してください。)	発行所	初 頁 ～ 終 頁	発行年
1	共著	来て！助産師さん	Jennifer Worth (原作) 土屋さやか, 安藤仁美, 岡 本真理, 川内恵美子, 丹 治恵実, 早瀬麻子, 藤田 和佳子, ブラウン美由紀, 山之内智子 (訳者)	クオリテ ィケア (東京)	1-327	2015
2	分担執筆	アフリカの女性とリプロダクションー国際社会の開発言説 をたおやかに超えてー 「第6章 タンザニアにおける病院出産の現状と課題」	落合雄彦 (編著) , 宮脇幸生, 中村香子, 椎 野若菜, 近藤英俊, 藤田 和佳子, 三輪敦子, 金田 知子	晃洋書房 (京都)	167-195	2016

2の1. 論文 (原著)

番号	論文題目	著者名 (共著者を含む)	発表雑誌名	巻(号)	初頁～終頁	発行年
①	【英文】 Quality of partogram monitoring at a primary health centre in Zambia	Wakako Fujita, Lubinda Mukumbuta, Roy Chavuma, Kazutomo Ohashi	Midwifery	31(1)	191-196	2015
②	Tanzanian women's coping and understanding of labour: : A qualitative study at the Amtulabhai Antenatal Clinic	Wakako Fujita, Seolda Leshabari, Ecstasy D Mlay, Kazutomo Ohashi	International Journal of Africa Nursing Sciences	7	4-10	2017
③	Factors associated with self-rated health among mineworkers in Zambia: a cross-sectional study	Mayumi Ohnishi, Backsion Tembo, Rieko Nakao, Emi Matsuura, Wakako Fujita	Tropical Medicine and Health	49(11)	1-11	2021
④	The impact of elevated blood lead levels in children on maternal health-related quality of life	Hokuto Nakata, Harukazu Tohyama, Wakako Fujita, Shouta M M Nakayama, Mayumi Ishizuka, John Yabe, Nosiku S Munyinda, Doreen Sakala, Kennedy Choongo, Shojiro Yamasaki, Natsumi Nagai, Takahiko Yoshida, Takeshi Saito	Chemosphere	279	130490	2021
5	Endogenous oxytocin levels in extracted saliva elevates during breastfeeding correlated with lower postpartum anxiety in primiparous mothers	Miyuki Nagahashi-Araki, Makoto Tasaka, Tsunehiko Takamura, Hiromi Eto, Noriko Sasaki, Wakako Fujita, Asuka Miyazaki, Kanao Morifuji, Naoko Honda, Tunetake Miyamura, Shota Nishitani	BMC pregnancy and childbirth	22(1)	711	2022
⑥	北海道の助産師外来における超音波検査の使用に関する実態 調査(A survey on the utilization of ultrasonography in 'in-hospit al midwifery clinics' in Hokkaido, Japan)	秋元彩花, 山川 絵里奈, 伊藤由美, 藤田和佳子, 佐川 正	北海道産科婦人 科学会会誌	61(1)	23-32	2017
⑦	【邦文】 多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)と診断された若年女性の思い	山本千尋, 伊藤 由美, 藤田和佳子, 大川加奈, 仲谷 紗稀, 佐川正	母性衛生	59(2)	355-364	2018

2の2. 論文 (総説・その他)

番号	論文題目	著者名 (共著者を含む)	発表雑誌名	巻(号)	初頁～終頁	発行年
1	【英文】 Adapting the Japanese Management Style at Musoshi Mine in Katanga, 1965-2004	John Ngoy Kalenga, Wakako Fujita, Tetsuhiko Takai	アフリカ研究	94(94)	9-20	2018
②	【邦文】 タンザニア ムワナニヤマラ病院における分娩介助ケアの質	藤田和佳子, 大橋一友, 中園直樹	国際保健医療学会雑誌	26(2)	119-129	2011
3	地域研究者と地域実務者が協働して挑む複合科学的なアフリカ・リプロダクション研究 タンザニア・ムツワラにおける立会い出産に関するニーズ調査: タンザニア人にとっての立会い出産の意義	藤田和佳子, ングギ・ダニエル, 村上睦子, 大橋一友	龍谷大学社会科学研究所	44(44)	301-309	2013
4	JICA「課題別研修母子保健(B)」におけるProject Cycle Management(PCM)手法学習への介入の成果 3ヶ国(モロッコ, ブルキナファソ, ハイチ)の分析結果から	常田美和, 新川加奈子, 藤田和佳子, 高橋紀子, 佐藤洋子	札幌保健医療大学紀要	2	51-62	2016
5	英語文献レビューによる先進国の助産師の業務範囲に関する調査	松原芽郁, 大江美優, 太田百香, 秋元彩花, 伊藤由美, 藤田和佳子, 佐川正	母性衛生	57(1)	157-165	2017
6	北海道の助産外来担当助産師に対する超音波検査に関する教育の実態と助産師が望む教育内容	秋元彩花, 伊藤由美, 藤田和佳子, 佐川正	母性衛生	58(2)	461-469	2017
⑦	発展途上国向けマイクロフォン式胎児心音計試作機の性能評価	藤田和佳子, 横濱邦彦	和歌山県立医科大学保健看護学部紀要	14	27-35	2018
⑧	札幌市産後ケア事業を利用した女性の認識	野口真貴子, 高橋紀子, 藤田和佳子, 安積陽子, 高室典子	日本助産学会誌	32(2)	178-189	2018
9	和歌山県立医科大学保健看護学部における母性看護学実習の現状と課題	竹内康子, 藤田和佳子, 山口雅子	和歌山県立医科大学保健看護学部紀要	15	59-66	2019
⑩	看護系大学生の子宮頸がん検診に関する意識調査	藤田和佳子, 高下友那, 谷口奈都未, 本田諭生, 山際美生, 吉村瑞葵	母性衛生	62(4)	762-770	2022
11	婦人科ロボット手術における褥瘡・神経障害症状・低体温症状の発生に影響する要因の検討	三原美希, 上野和美, 藤田和佳子	日本手術看護学会誌	19(1)	208-216	2023
12	妊婦の歯科健診受診行動に関する影響要因 (掲載予定)	原明日香, 藤田和佳子	母性衛生	65(2)		2024

3. 学会発表

番号	演 題 名	発 表 者 (共同発表者を含む)	学 会 名	発表年
1	【国際学会】（一般発表） To make a good collaboration for achieving Millennium Development Goals (MDG) 5 between Zambia and Japan	Wakako Fujita	29th Triennial Congress of the International Confederation of Midwives	2011
2	Mothers' perceptions of Childbirth care in Rural Tanzania	Wakako Fujita, Kazutomo Ohashi, Yuuna Takahashi	International Conference Interprofessional Partnership: Improvement for Global Health Outcomes	2012
3	Use of Traditional Birth Attendants in Africa	Miwa Tsuneta, Noriko Takahashi, Wakako Fujita, Yoko Sato	19th EAFONS	2016
4	Nurse Robots or Nursing Robots? Preparedness on Nursing for Ultra Aging Society in Japan	Noriyo Colley, Wakako Fujita, Noriko Takahashi, Mari Kangasniemi, Yuriko Abe, Gensei Ishimura, Ozaki Michitaka, Hiroyuki Date	19th EAFONS	2016
5	Quality of monitoring during labour in developing country-A case in a health centre in Lusaka, Zambia	Wakako Fujita	International Conference on Impact of Global Issues on Women and Children, (Manipal University, India)	2017
6	Increasing the skills and knowledge of community midwives in Sharg Elneel, Sudan	Wakako Fujita	31th ICM Triennial Congress	2017
7	Development of a Birth Preparation Program for Tanzanian Primigravidae at Amtulabhai Antenatal Clinic	Wakako Fujita	31th ICM Triennial Congress	2017
8	Young women's perception of cervical cancer screening and the current method of advocacy in Japan	Yuuna Takashita, Natsumi Taniguchi, Yui Honda, Misugi Yamagiwa, Mizuki Yoshimura, Wakako Fujita	32nd ICM Virtual Triennial Congress	2021
9	A qualitative study of the changing needs of women and the role of the independent midwife	Wakako Fujita, Karin Ohmura, Mizuki Niki, Chiharu Fukushima, Saki Nakahira	33th ICM Triennial Congress	2023
10	The concern for advanced maternal age: a retrospective cohort study of pregnancy complication a tertiary hospital in Japan	Yoriko Kotoku, Asuka Miyazaki, Wakako Fujita, Hiromi Eto	33th ICM Triennial Congress	2023
11	【国内学会】（一般発表） 「アフリカ母子保健看護管理コース」フォローアップ研修の効果的なあり方の検討～ザンビア・ルサカでの事例から	藤田和佳子, 村上睦子, 束田吉子, 阿部将典, 大橋一友	第48回日本アフリカ学会	2011
12	アフリカにおける女性中心の出産への課題	藤田和佳子, 大橋一友	第49回日本アフリカ学会	2012
13	タンザニア・ムツワラにおける立会い出産に関するニーズ調査	藤田和佳子, ダニエル・ンゲギ, 村上睦子	日本アフリカ学会第51回学術大会	2014
14	タンザニアの公立病院分娩室における助産業務の実態	藤田和佳子, エメルダ・ンザバ	第18回看護総合科学研究会学術集会	2014
15	独立行政法人国際協力機構（JICA）母子保健コース研修の成果と課題	常田美和, 佐藤洋子, 高橋紀子, 藤田和佳子	第11回ICMアジア太平洋地域会議助産学術集会	2015
16	スーダン共和国ハルツーム州シャルガニール郡の村落助産師に対する研修活動	藤田和佳子	第32回日本助産学会学術集会	2018
17	札幌市産後ケア事業を利用した女性の認識	野口真貴子, 高橋紀子, 藤田和佳子, 安積陽子, 高室典子	第32回日本助産学会学術集会	2018
18	マイクログフォン式胎児心音計試作機の性能評価	藤田和佳子	第6回看護理工学会学術集会	2018

19	異文化の背景を持つ母子の妊娠から子育て支援に関わる看護職の課題 第1報～病院に勤務する看護職側から見た課題～	竹内康子,藤田和佳子,石井敦子	日本国際保健医療学会 第38回西日本地方会	2020
20	Materno Level1 Hospitalにおける入院時胎児心拍数モニタリングに関する予備調査	藤田和佳子, 三好康広	日本国際保健医療学会 第39回西日本地方会	2021
21	当院におけるマジックベッドを用いた婦人科ロボット支援下手術に対する看護師の取り組みと患者への影響	三原美希, 藤田和佳子, 上野和美	第10回日本婦人科ロボット手術学会	2022
22	乳幼児を育てる母親の心身の健康と健康意識・ライフスタイルの関連	石橋 陽菜, 藤田 和佳子	第36回日本助産学会学術集会	2022
23	妊婦の歯科健診受診行動に関する影響要因	原明日香, 藤田和佳子	第64回日本母性衛生学会	2023
24	助産師による「外国の方向けの退院時チェックリスト」の効果的な使用方法に関する質的分析	ブラウン美由紀,土屋さやか, 早瀬麻子, 藤田和佳子	第64回日本母性衛生学会	2023